

1. 児童生徒のみなさんへ

学校に行かなければならないと思いつつも、なかなか登校することができないみなさん、家でどんな日々をすごしていますか？

きっとみなさんも自分から何とかしなければいけないと思っていることでしょう。

新たな一歩をふみ出し、家や学校以外の居場所を見つけてみませんか。

(1) 『いずみ教室』って、どんなところ？

学校に気持ちがむかなくなったり、学校に行くことができなくなったりした児童生徒のみなさんが、学校とはちがう場所で行っている様々な活動を通して、自分に自信が持てるようになっていく場所です。

(2) 『いずみ教室』でどんなことをするの？

- ・計画を立てながら、自分のペースで学習を進めます。指導員が、わからないところを支援します。
- ・様々な体験活動を行います。
- ・体を動かして、気持ちのよい汗をかくこともあります。
- ・仲間とレクリエーションをする時間もあります。
- ・悩みや不安、困ったことなどを相談できます。
- ・教室に来られない人にも、電話やタブレット端末でも相談できます。



(3) 『いずみ教室』は、いつやっているの？

- ・月曜日から金曜日（ただし、祝日は除く）
- ・午前9時から午後3時まで
- ・小中学校の長期休業日（春休み・夏休み・冬休み）は、お休みです。

(4) 『いずみ教室』に入級するには、どうすればいいの？

まず、家の人と相談してください。そして、家の人から学校の先生に相談してもらいましょう。

2. 保護者の皆様へ

学校への登校がなかなかできない子供たちに、登校という結果のみを目標にするのではなく、子供や保護者の意思を十分に尊重しつつ、学習、相談、各種体験活動を通して、心の居場所を提供し、温かな雰囲気の中で学力や心の活力、集団への適応力を育みます。

また、子供や保護者の方の悩みや心配事を解決していくための教育相談も併せて行います。学校生活全般に関することや不登校、いじめ、子育てなどについて気になることがございましたら、お気軽にご相談ください。

保護者の方だけでも構いませんので、まずは学校の先生または裏面の問い合わせ先へご連絡ください。

(1) 入級までの流れについて

- ①見学申込み: 保護者が学校と相談の上、見学希望を学校に申し込みます。
- ②見学: 学校・いずみ教室・保護者で日程を調節し、見学を行います。
- ③体験入級: 子供が、自分の意志で通級できるかチャレンジする期間です。
- ④正式入級: 保護者より学校へ入級依頼書を提出してください。
学校から教育委員会へ入級依頼書を提出します。
- ⑤入級決定: 教育委員会より学校を通じて、入級承諾の通知を送付します。

(2) 学校との連携について

- ・指導員が、在籍校の担当教職員と連携を綿密に取り合い、お子様の学習を支援します。
- ・指導員が学校を訪問して、学校の様子を聞いたり、『いずみ教室』での取り組みの様子を伝えたりすることもあります。
- ・お子様の状態・希望に応じて、指導員が付き添い、登校支援を行うこともできます。

(3) 日課と活動(案)

- 9:00～ おはようタイム
- 9:30～ チャレンジタイム(学習・運動)
- 12:00～ 昼食・休憩
- 13:00～ ふれあいタイム (全体活動(集団ゲーム・特別活動)
個別活動・指導員との相談 など)
- 14:30～ 振り返りタイム

特別活動(案)

- (1) 自然体験・農作業体験・地域探検(遠足)
- (2) 福祉活動・幼稚園等訪問・福祉施設訪問
- (3) 勤労体験・地域清掃
- (4) 創作活動・調理実習・造形活動
- (5) ゲストティーチャーとの交流



3. 通級にあたって

- ・服装は自由です。小中学生としてふさわしい服装をします。
- ・費用は基本的に無料ですが、教材等の実費は各自負担していただきます。
- ・通級は保護者の責任のもと行います。
- ・遠方からの通級の場合は、自転車での通級も可能です。
- ・保護者の方の送迎も可能です。駐車場の準備もあります。
- ・給食の提供はありません。昼食は持参してください。
- ・携帯電話は原則禁止です。どうしても必要な場合は、指導員に預けます。